米谷清和の“ニューヨーク・メモ”展

2025年4月15日(火)～5月6日(火・休)

会場：三鷹市桜井浜江記念市民ギャラリー

主催：(公財)三鷹市スポーツと文化財団

出品リスト

作品 番号	作品名	制作年	技法/材質
1	One Way-I	1995年	版画
2	One Way-II	1995年	版画
3	One Way-III	1995年	版画
4	One Way-IV	1995年	版画
5	Phone	1995年	版画
6	Phone-II	1995年	水彩・紙
7	Phone-III	1995年	水彩・紙
8	Phone-IV	1995年	水彩・紙
9	五番街	1995年	水彩・紙
10	イースト34thストリート	1995年	水彩・紙
11	34St.	1995年	水彩・紙
12	17St.	1995年	水彩・紙
13	Union Sq.	1995年	版画
14	スケートボード	1995年	水彩・紙
15	スケートボード-2	1995年	水彩・紙
16	スケートボード-3	1995年	水彩・紙
17	ユニオン・スクエア・イースト	1995年	水彩・紙
18	ストリート・バスケット	1995年	水彩・紙
19	イースト・リバーサイド・テラス	1995年	水彩・紙
20	ユニオン・スクエア・ウェストの夕	1995年	水彩・紙
21	ユニオン・スクエアの夜	1995年	水彩・紙
22	イースト・リバーサイド	1995年	水彩・紙
23	ワールドトレードセンター	1995年	水彩・紙
24	ピレッジ・ブルーノート	1995年	水彩・紙
25	ブルックリン橋	1995年	水彩・紙
26	独立記念日の宵	1995年	水彩・紙
27	黄昏	1995年	版画
28	ウェスト・リバーサイド	1995年	水彩・紙
29	サウス・ガーデン-II	1995年	水彩・紙
30	サウス・ガーデン	1995年	水彩・紙

作家解説

米谷清和 YONETANI Kiyokazu, 1947-

福井県生まれ。

多摩美術大学日本画科在学中であった1969年、横山操奨学金を受けヨーロッパを旅行。また1972年日展に初入選する。1973年多摩美術大学大学院修了後、1975年塊展を結成（1984年まで出品）。

1976年渋谷画廊で開催された個展-TOKYO-で、都市に生きる人間を主題にした作品を発表、異色の日本画家として注目される。

1977年日展で《刻々》が特選受賞。1978年東京セントラル美術館日本画大賞展に招待出品し佳作受賞。また同年にグループ〈野火〉を結成（1987年まで出品）。

1980年頃から「明日への日本画展」、「次代への日本画展」等に出品、さらに資生堂ギャラリーでの個展-Day by Day-で独自の作風に対し高い評価を得る。

1984年〈横の会〉結成に参加、以後1993年（最終展）まで継続して出品する。1985年山種美術館賞展で優秀賞受賞、1987年再び日展特選を受賞する。

1996年個展-Day in, Day out-が日本橋三越本店で開催された。2002年福井県立美術館にて回顧展。

2016年三鷹市美術ギャラリーで「米谷清和展～渋谷、新宿、三鷹～」開催。

都会に暮らす人々の日常的な風景やその孤独を描きだした作品は、日本画における新たな領域を切り開いている。